

10 射水市（6校）

チャレンジ10通信

- ・ 片口小学校
- ・ 東明小学校
- ・ 堀岡小学校
- ・ 金山小学校
- ・ 太閤山小学校
- ・ 大島小学校

学校名	射水市立片口小学校		
担当教諭	武田 友寿 先生	担当推進員	宮川真緒子 さん
取組み期間	令和元年7月29日～8月25日	参加児童数	34 人

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 令和元年6月4日（火）10：40～11：25

○使用教材

パワーポイント・大きな葉っぱ

○説明内容など

- ・温暖勝手な～に（温暖化効果ガス・生活の変化）
- ・温暖化で地球はどうなるの（異常気象、動物、富山県の変化、熱かった夏・GW）
- ・できることは何だろう（環境チャレンジ10の取り組み方・食品ロスとは
- ・確認クイズ）
- ・わが家の環境大臣任命式（授与式・お願い）
- ・おまけ 葉っぱってすごい 日向と日陰の温度差

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 令和元年10月2日（水）10：40～12：15

○使用教材

自作パワーポイント/環境省：DVD 「2100年未来の天気予報」

○説明内容など

- ・おさらい…地球温暖化ってどういうこと？ 温暖化で地球はどうなっちゃうの？
- ・チャレンジ10をふりかえろう。何を頑張ったかな。
- ・その他頑張ったことや工夫、面白い取り組み
- ・感想 子ども編 おとな編
- ・みんなで節約できたのは（CO2・ボール・プール・お金）
- ・一人で節約できたのは（CO2・ボール・風呂・お金）
- ・DVD「2100年未来の天気予報」
- ・冬に出来る事は何だろう

【環境チャレンジ教室の様子】



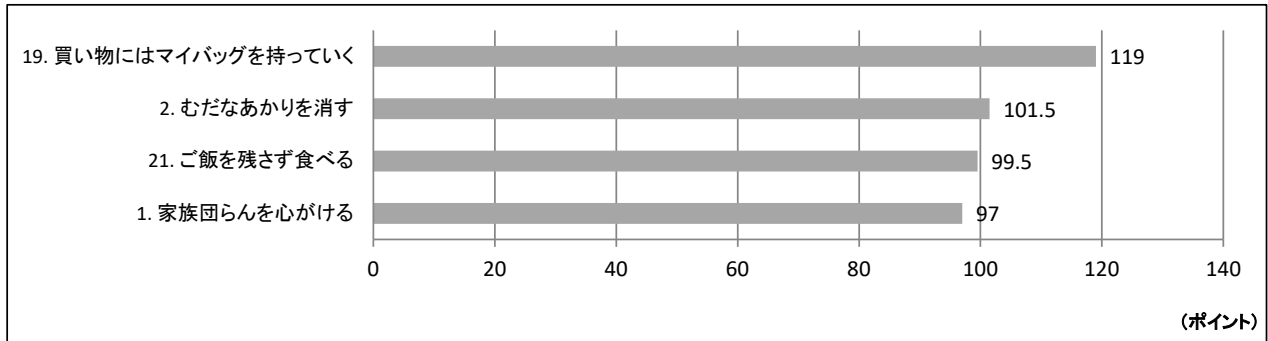
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

こつこつと頑張って、素晴らしい成果を出してくれましたこれからも「できることから、無理をせず」、自分なりに考え、ご家族を巻き込んでエコに取り組んで下さい。2100年の天気予報が当たりませんように！

片口 小学校のみなさんへ

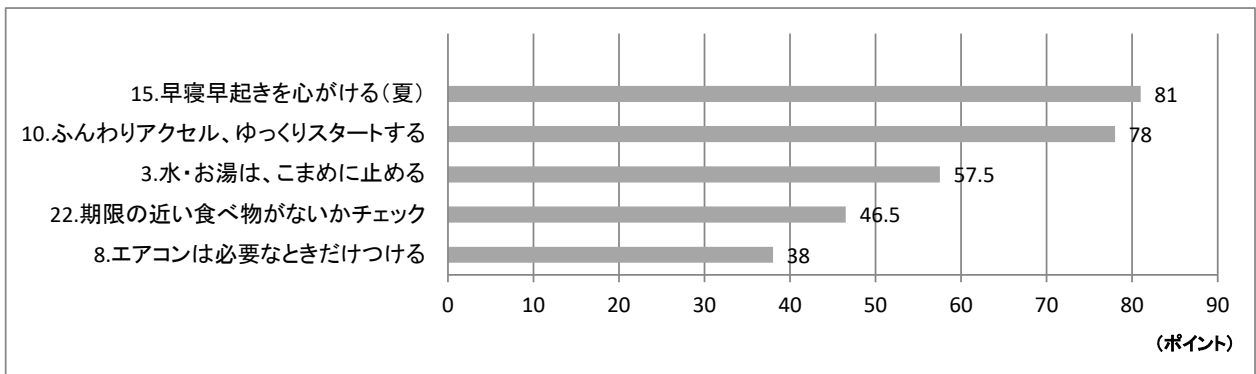
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 1,305 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 130,514 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 93 ほんぶん

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

約 126,749 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

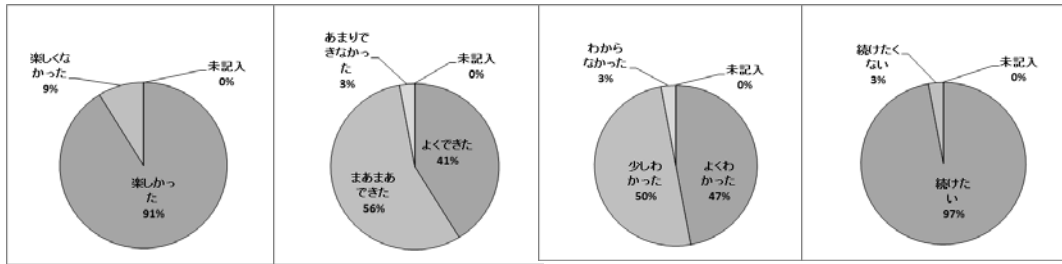
○工夫したこと

- ・家族で声を掛け合った。
- ・エアコンでなく扇風機にした。
- ・家族団らんを続けるとふれあう時間が多くなった。
- ・むだな明かりを消した。

など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

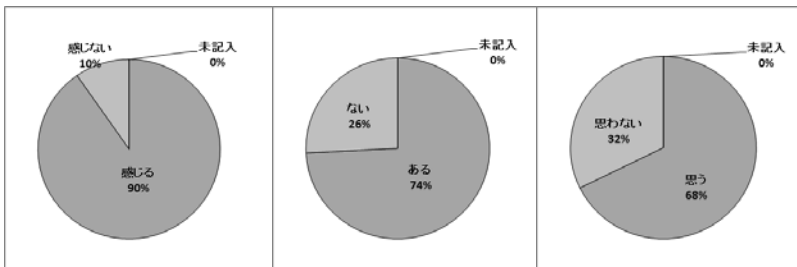


感想やがんばりたいこと

- 地球温暖化のことをもっと知りたいです。
- 100年後の地球はどうなってしまうのか。
- これからも地球温暖化防止活動を続けたいです。
- 取り組みが楽しかったので続けたいです。
- テレビを見る時間をへらしたい。
- 「電気をけす」は妹の係で頑張っていました。
- むだな明かりを消します。
- 水道代や電気代が節約できたと思う。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識が高まったと思いますか？
 ②習慣化した取り組みがあまりありますか？
 ③チャレンジ10の取り組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- 電気代が目に見えて減り、親子でそれを話すと、やる気が増し家族全員でムダな電気を使わないという習慣になりました。
- 家族お互いに、気がついた人がこまめに電気や電源を切ったり、声かけすることにより地球のために貢献できたと思います。
- 日頃から取り組んでいるため電気のスイッチに関してのみ注意していた。継続していけば環境によりよいことなので続けていきたい。
- テレビを見る時間を計って、見過ぎないように注意していきたい。
- エコという言葉をよく使い、できるだけムダのない生活を家族全員で心がけるようにした。
- 家族で節電や食品ロスについて考える良い機会になりました。
- 親子で省エネについて見直すきっかけになりました。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	射水市立東明小学校		
担当教諭	安田 望都子 先生 磯部 光志 先生	担当推進員	湊 輝男 さん
取組み期間	令和元年7月29日～8月25日	参加児童数	40 人

環境チャレンジ教室（前編）

- 日 時 令和元年7月11日（木）13：45～14：30
- 使用教材
自作パワーポイント
- 説明内容など
- ・ 地球温暖化とは何ぞや
 - ・ 私たちにできること・とやま環境チャレンジ10の取り組み
 - ・ わが家の環境大臣任命式
 - ・ 質問

環境チャレンジ教室（後編）

- 日 時 令和元年10月24日（木）13：45～14：30
- 使用教材
自作パワーポイント
- 説明内容など
1. 環境チャレンジ10結果報告
 2. いろいろな環境問題
 3. 3Rゴミの分別リサイクル

【環境チャレンジ教室の様子】



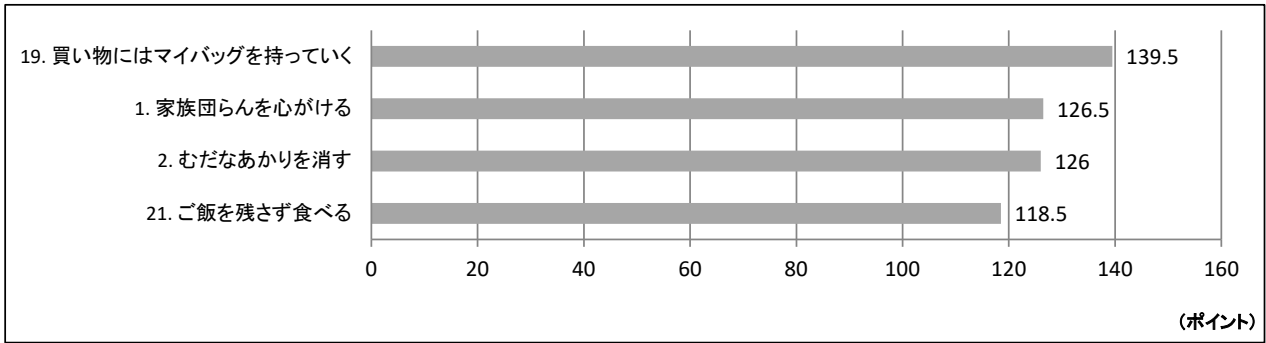
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

たくさんのエネルギーを使って生活しています。このことが地球温暖化に影響を与えますので、日常生活での環境チャレンジを継続し、お友達へ広げて下さい。

東明 小学校のみなさんへ

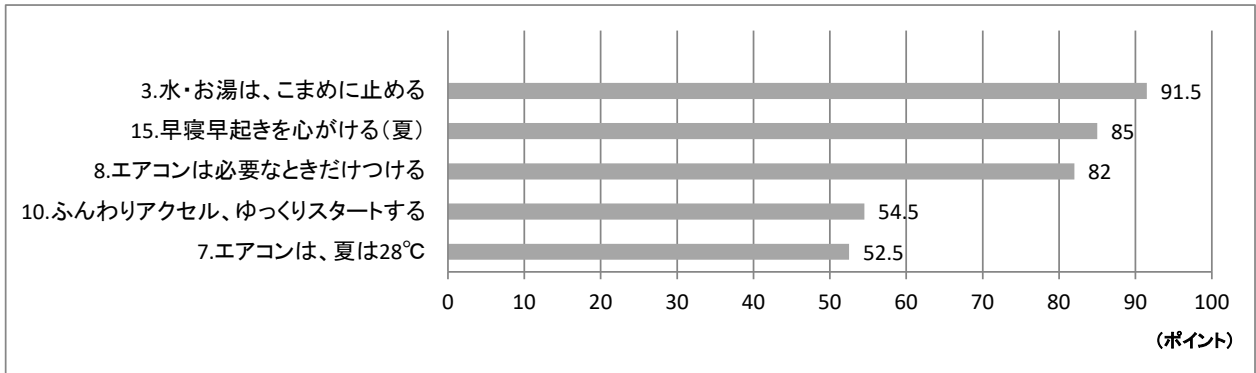
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 1,477 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 147,674 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 106 ほんぶん本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

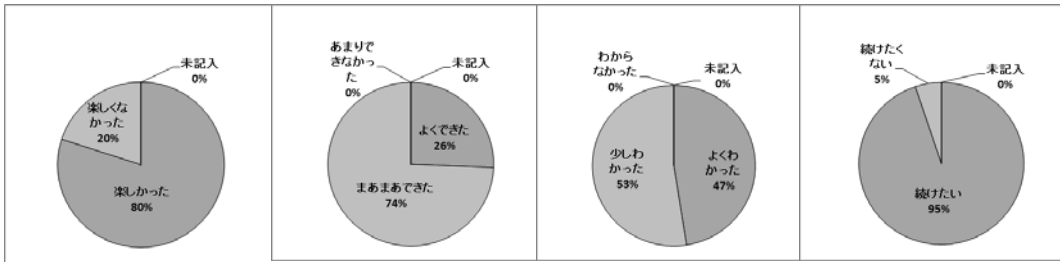
約 126,431 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

○工夫したこと	○独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> 家族で声を掛け合った。 親に、「ふんわりアクセル」「ゆっくりスタート」と声をかけた。 買い物にマイバッグを持って行った。 暑くても、エアコンは28℃にするようにした。 <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> アイパッドを見る時間をへらす。 自転車で出かける。 <p style="text-align: right;">など</p>

4. ぶりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

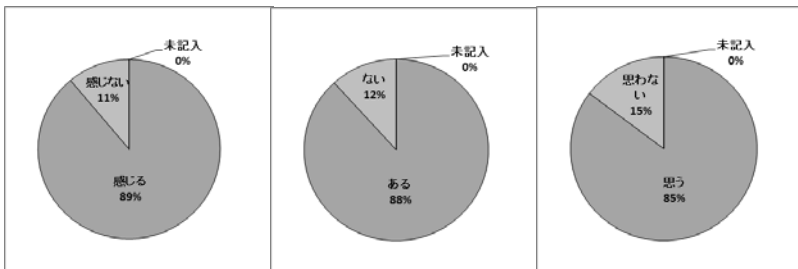


感想やがんばりたいこと

- 他にどんなことが地球温暖化を防げるのかわかりたいです。
- 水のことを知りたいです。
- これからも地球温暖化防止の取り組みを続けたいです。
- テレビのつけっぱなしをしない。
- ムダな電気を使わないようにする。
- 環境問題をもっと知りたいです。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識が高まったと思いますか？
 ②習慣化した取り組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取り組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- 少しでも家族で地球温暖化を止める努力をしていきたいです。
- いつでも使えるようにマイバッグを車に入れておきました。
- 無理なく、すぐ取り組めるチャレンジをみんなでしました。今まで何気なくしていたことが地球温暖化防止に繋がることを知る事が出来て良かったです。
- 本当に必要かどうか考えてから電気や水道など使うようになりました。
- ニュース番組で環境問題が流れたら、子どもに声をかけて一緒に見た。
- お互い声を掛け合って取り組みました。
- 同じ部屋で過ごし電気の無駄遣いを無くした。
- 普段思ってもなかなかできないことができたり、新たな気づきがありとても良い取り組みになりました。



これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！

学校名	射水市立堀岡小学校		
担当教諭	早瀬 益雄 先生	担当推進員	善光英希 さん
取組み期間	令和元年 7 月 20 日～9 月 2 日	参加児童数	27 人

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 令和元年 6 月 18 日（火）8：40～9：25

○使用教材

自作パワーポイント

○説明内容など

1. 任命式（環境大臣）
2. 地球温暖化ちやなにけ？
なんで温暖化するがけ？
3. 温暖化してどうなったがけ？
どうなんがけ？
4. わたしたちは何をしたらいいがけ？

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 令和元年 9 月 18 日（水）13：45～14：30

○使用教材

自作パワーポイント

○説明内容など

- ・はじめに（最近の日本の気候と前編授業の振り返り）
- ・チャレンジ 10 結果（通信を使って説明）
- ・世界の中の日本（1 人、1 日の石油使用量を重さで体感してもらう）
- ・冬の電気（富山は冬の電気消費量が多い）
- ・おわりに（チャレンジ 10 全体を振り返る）

【環境チャレンジ教室の様子】



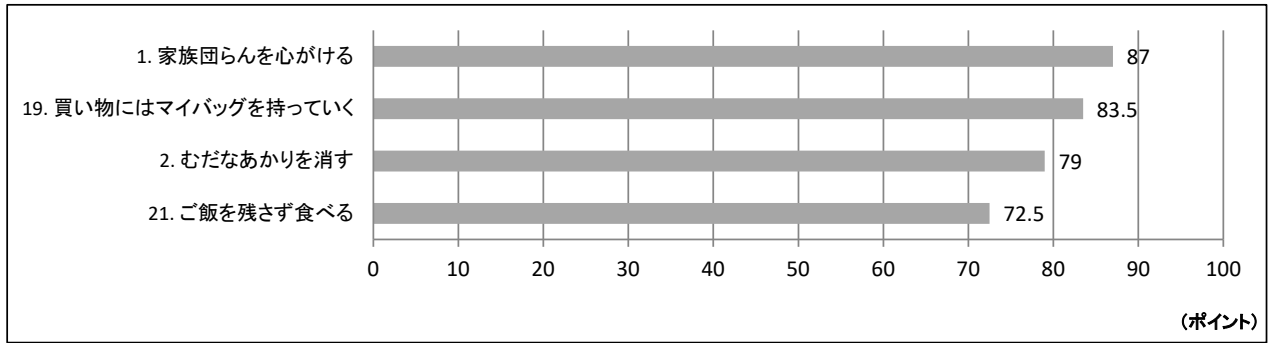
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

暑い時期に、環境大臣としてよく頑張ってくれました。おかげで堀岡古明神や海竜町などの環境は少し良くなりました。が、これで終わりではありません。冬の富山県は夏以上に電気を使います。今後もこの活動を継続して下さい。

堀岡 小学校のみなさんへ

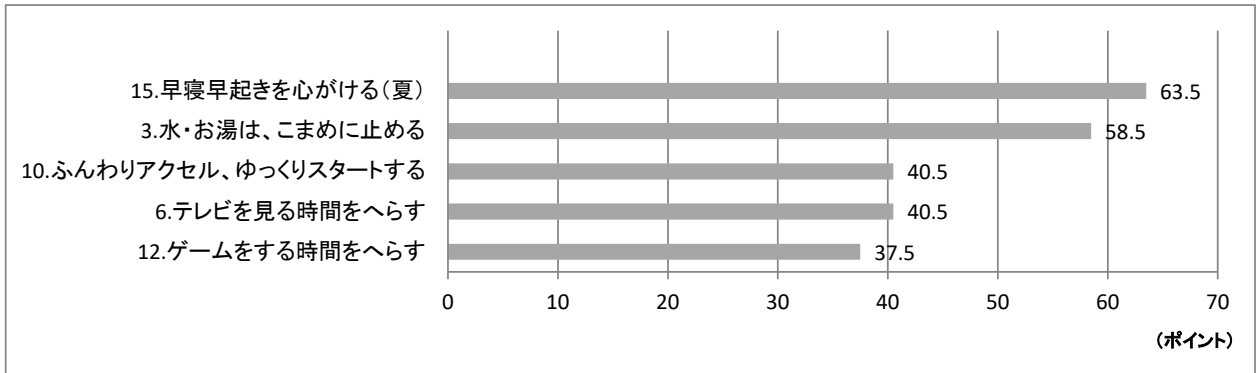
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 967 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 96,705 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 69 ほんぶん本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

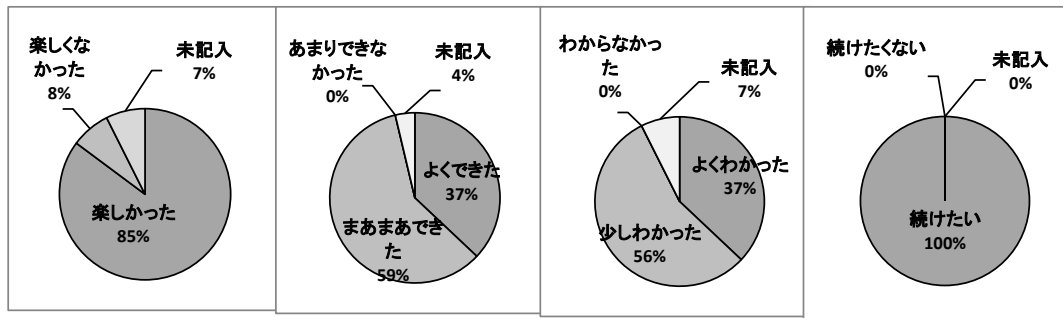
約 73,042 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

○工夫したこと	○独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> • みんなにやってほしいことなどをしっかり伝えられた。 • みんなで力を合わせてちがうとりくみにも参加できた。 • とりくみノートを見る所において、わすれないようにした。 • それぞれの担当をきめて苦手な事を探して話した。 	<ul style="list-style-type: none"> • ゴミをへらす。
など	など

4. 振り返り

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

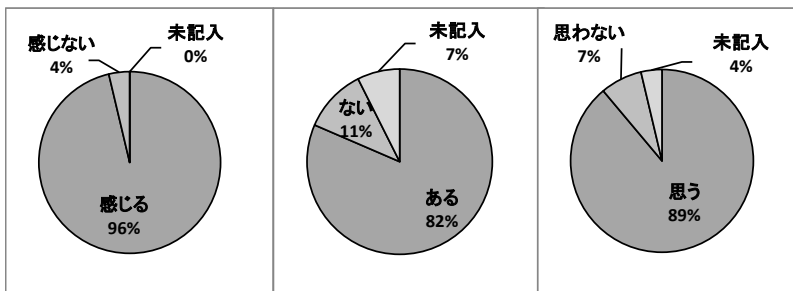


○感想やがんばりたいこと

- みんなでがんばって電気料金がへってよかった。これからも続けたい。
- 家族がとりくんでくれたので、これからもとりくみたいし、家族で続けたいです。
- 地球温暖化に役に立つことをもっとしりたい。
- 少しのことで環境にいいことをすれば、温暖化は少しは止まっていいと思いました。
- この環境チャレンジ10をとおして地球温暖化をふせぎたいです。
- 早寝早起きなどできることを続けたい。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識が高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



○感想や意見

- 早寝早起きを心がける事で時間を上手に使う事が出来ました。
- お風呂の順番を間隔あけないように考えて入るようになった。
- 1人だけが取り組んでも変化は少ないが、家族みんなで意識して声かけをして取り組むことができました。
- 今までも親は意識していたが子供は言われていても忘れていたりしていた。チャレンジ10で子供も一緒に意識するようになった。
- なるべく1つの部屋で同じ時間を過ごし、電気、エアコンのムダ使いを減らす工夫をしました。家族団らんにもつながりました。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	射水市立金山小学校		
担当教諭	高沢 浩彰 先生	担当推進員	竹越昭一 さん
取組み期間	令和元年 7 月 29 日～8 月 25 日	参加児童数	10 人

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 令和元年 6 月 28 日（金） 14：40～15：25

○使用教材

パワーポイント・空ペットボトル 10 本

○説明内容など

- ・ 自己紹介
- ・ 北陸新幹線車両の陸送について
- ・ 地球が温くなる仕組みを考えてみましょう
- ・ 地球上どんな変化が起きているのか知りましょう
- ・ 地球を温めるガス CO₂ の特徴と関係を知りましょう。
- ・ 地球を助けてくれる節電の大切さと発電と CO₂ との関係を知りましょう
- ・ 家族みんなで、地球に優しく、家計にも優しく、楽しみながら、できることを継続して取り組みましょう
- ・ わが家の環境大臣が中心となり、取り組んで節約できたお金を計算してみましょう。

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 令和元年 9 月 20 日（金） 14：40～15：25

○使用教材

自作パワーポイント

○説明内容など

1. 温暖化防止策を「わが家の環境大臣」になり、家族全員で取り組んでもらったことに感謝を伝えた。
2. 待機の構造と国際宇宙 ST. スペースシャトル、オゾン層、飛行機の飛行帯などについて説明した。
3. 積乱雲及び、台風発生 of 仕組みについて説明した。
4. チャレンジ 10 取り組み成果について解説した。
5. 自分で考えて取り組みや工夫したこと、家族の感想意見などについて児童全員が発表した。
6. 地球温暖化防止運動、3R 活動、食品ロスに関する問題を出し、その解答に対する解説を行った。
7. 3015 運動について解説した。

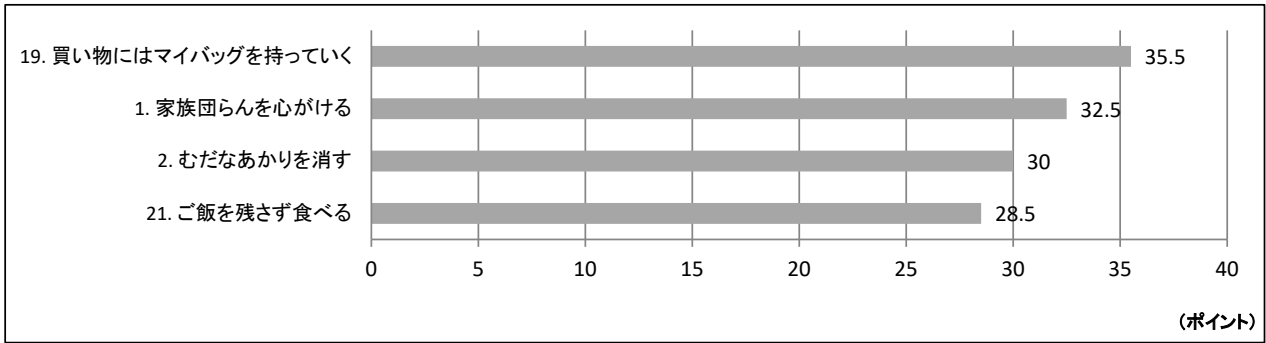
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

みなさんは「わが家の環境大臣」です。リーダーとして家族みんなに「自分にできること」を決めてもらい、声を掛け合って今後も長く続け、「地球に優しく、家計にもやさしく」してください。期待しています。 家族みんな仲良く元気でネ！

金山 小学校のみなさんへ

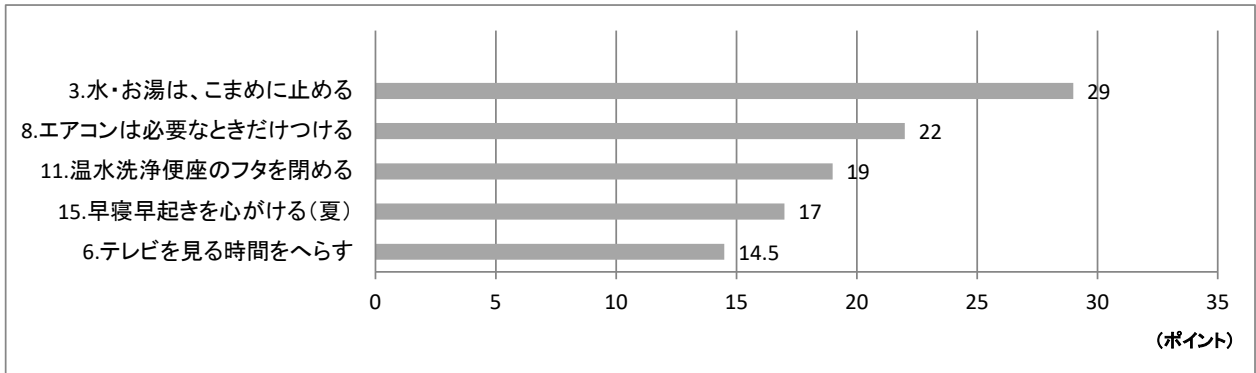
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 362 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 36,209 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 26 ほんぶん

※大きく成長した杉の木（50年で高さ20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

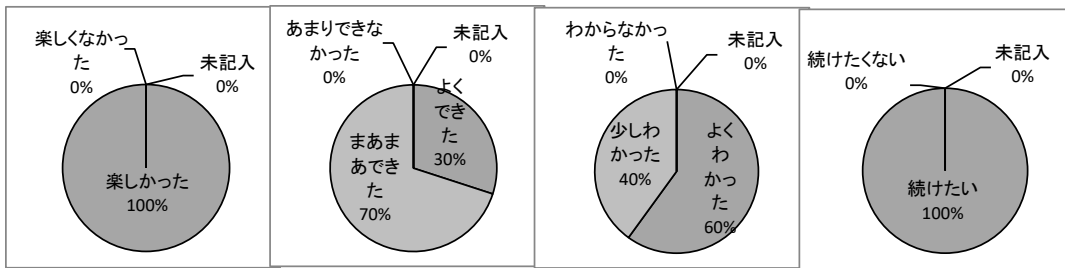
約 27,262 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

○工夫したこと	○独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> 電気がついていたら、リーダーじゃなくても消す。 水筒を持ち歩く。 エアコンを切って寝る。 マイカーの使用をできるだけひかえた。 	<ul style="list-style-type: none"> 冷蔵庫などの開けっ放しはしない。 週に1度はゲームなしの日にする。
など	など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみをつづけていきますか？

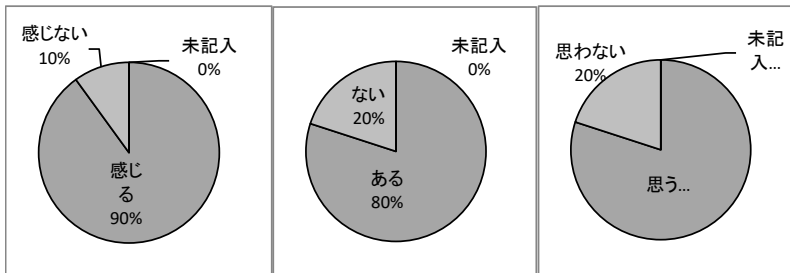


感想やがんばりたいこと

- ・テレビやゲームの時間を減らした。
- ・水筒を持ち歩く。
- ・エアコンを切って寝る。
- ・だれもない時はテレビを消すようにした。
- ・マイカーの使用をできるだけひかえた。
- ・電気がついていたら、リーダーじゃなくても消す。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- ・最初はあまり取り組めていなかったけど、その途中から少しずつ出来てきていました。
- ・夏休み中ということで、家にいる時間が長く、ついっっかり冷蔵庫を開け、中を見ている姿が見られました。習慣化していることはなかなか改善しにくいようでした。
- ・他の学年でチャレンジ10に取り組めば良いと思います。
- ・ご飯を残さず食べるように子どもたちに意識させるように声かけをしました。
- ・本人だけでなく、家族全員がリーダーの役割を持つことにより、互いに意識しあって、取り組む気持ちが高まり、良かったと思います。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	射水市立太閤山小学校		
担当教諭	牧坂 圭恵 先生 依田 智美 先生	担当推進員	山田 陽子 さん
取組み期間	令和元年 7 月 25 日～8 月 31 日	参加児童数	50 人

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 令和元年 7 月 3 日（水） 9：30～10：15

○使用教材

自作パワーポイント

○説明内容など

- ・ 地球温暖化の仕組みについて
- ・ 温暖化の影響と現状について
- ・ 私たちにできることは何か考えよう
- ・ 環境チャレンジ 10 の説明
- ・ 環境大臣任命式

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 令和元年 10 月 30 日（木） 10：45～12：20

○使用教材

自作パワーポイント

○説明内容など

- ・ チャレンジ 10 の結果発表
- ・ 家庭でのエネルギー消費量
- ・ 私たちにできることを考えよう。
- ・ 再生可能エネルギーの紹介
- ・ しめくくり。お礼

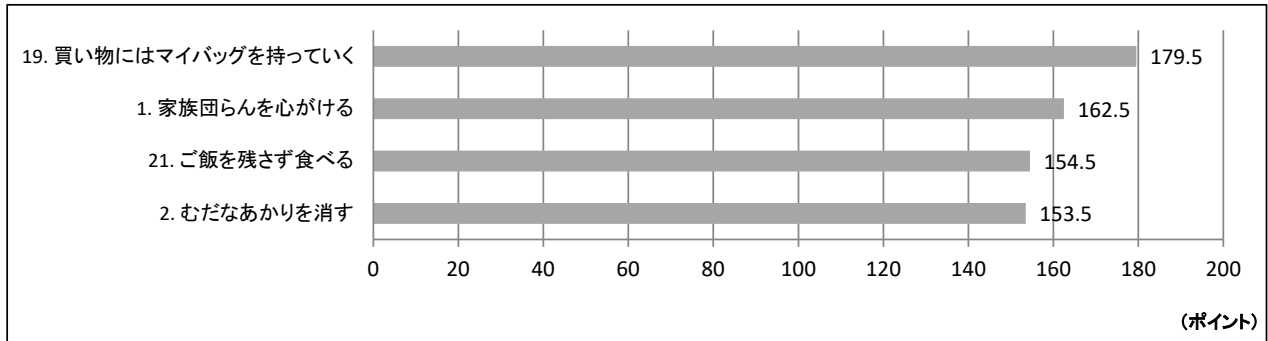
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

異常気象が多発していることは、明らかであり、自分の未来、次世代の未来のためにも地球に優しい行動を心がけましょう。

太閤山 小学校のみなさんへ

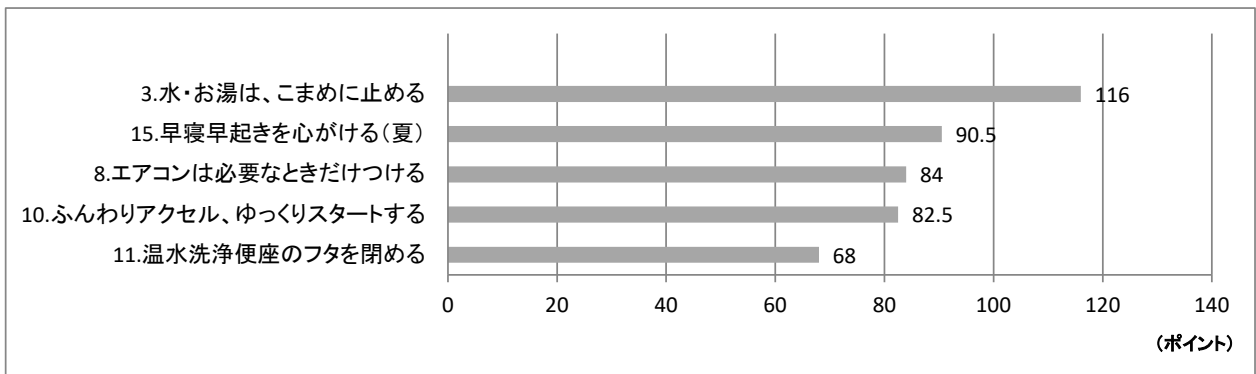
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 1,951 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 195,117 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 139 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

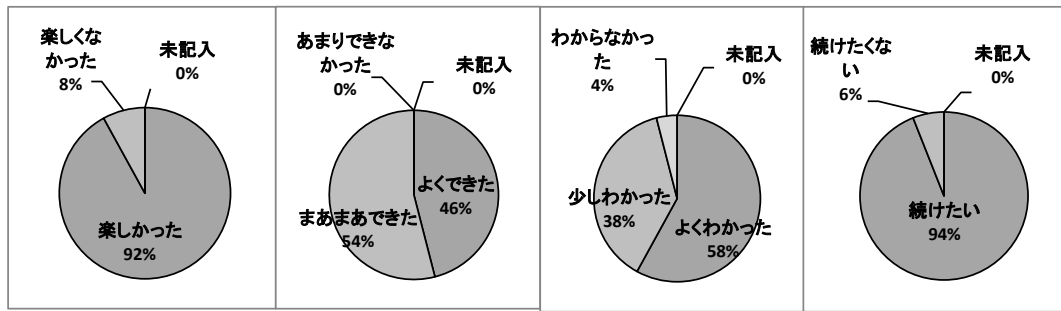
約 160,843 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

○工夫したこと	○独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> ・ごはんが残らないように食べる分だけよそう。 ・エアコンを消してまどを開けるようにした。 ・おふろを続けて入れるように声をかけあった。 ・朝ごはんは家族で食べるようにした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の地区のゴミ拾い。 ・ティッシュとトイレットペーパーのむだ使いをしない。 ・そうじをする。 ・とき水を植物の水やりにする。

4. 振り返り

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間でよくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

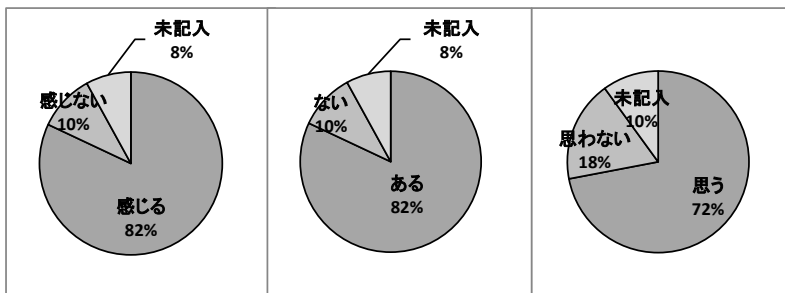


感想やがんばりたいこと

- こまめに電気を消したいと思います。
- コンセントをこまめにぬくことをがんばりたい。
- 夏休みじゃなくても10の目標を続けていきたい。
- 地球温暖化を止める取り組みをしていきたい。
- これからも気をつけないと、という気持ちがついた。
- 地球温暖化のことをもっと知りたい。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識が高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- 車にマイバッグを2、3コおいておくようにしました。
- 食材をムダにしない、ごはんを食べきるなど当たり前のことを徹底しています。これからも大切に「食べる」ことを心がけていきたいです。
- 1か月継続して取り組んだことで、家族みんなの意識が高まったと思います。
- 自分ですすんで取り組むのか見守っていたところ、しっかりとやりとげていたのですばらしいと思いました。
- 少し意識するだけで、地球にも家計にもいいことばかりなので、今後も続けていきたいと思っています。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	射水市立大島小学校		
担当教諭	坂上 絵美子 先生 千葉 優 先生 山崎 裕文 先生	担当推進員	明地 兼二 さん
取組み期間	令和元年7月22日～9月1日	参加児童数	97 人

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 令和元年7月4日（木）10：40～12：15

○使用教材

- ・自作パワーポイント
- ・温室効果ガスの疑似布団

○説明内容など

- ・ヘチマについて（学校で取り組んでいつグリーンカーテンはヘチマ）
- ・2100年「未来の天気予報」
- ・「地球温暖化」についてみんなで考えよう
- ・世界と富山でどんなことが起こっている
- ・止めるのにどうしたらいいの？
- ・「体験」風で電気を起こす
- ・「わが家の環境大臣任命証」任命式

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 令和元年10月2日（水）10：20～11：25

○使用教材

- ・自作のパワーポイント

○説明内容など

- ・おさらい「地球温暖化ってどんなこと」
- ・ふりかえり「夏休みに頑張った環境チャレンジ10」
- ・クイズ「ペットボトルの原料は、何からできているか？」
- ・買い物練習「食品ロスをへらそう」他

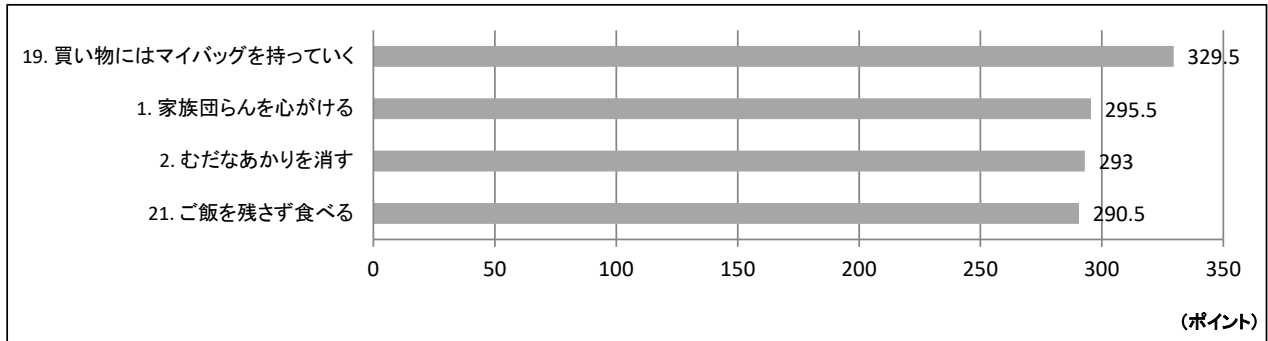
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

大切なのは、ちょっとした心がけ、コツコツと続けること、これからもがんばっていきましょう！

大島 小学校のみなさんへ

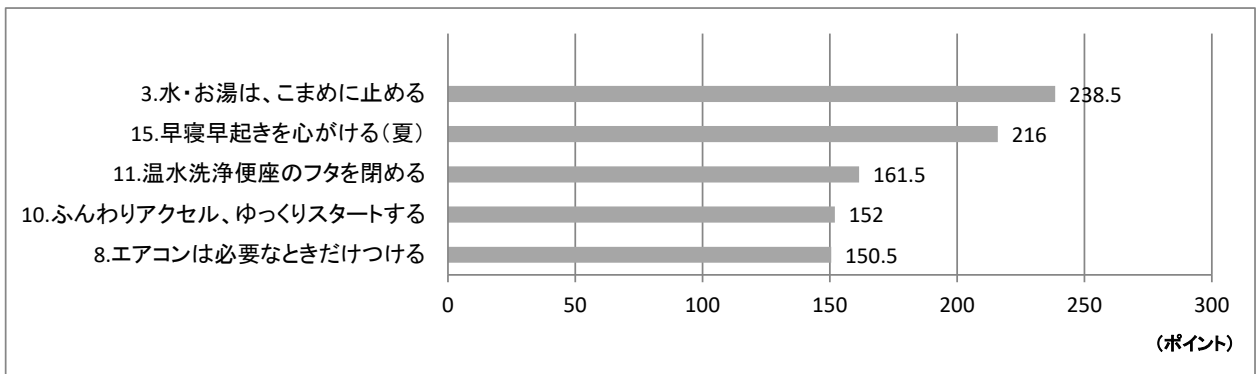
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 3,543 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 354,306 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 253 ほんぶん本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

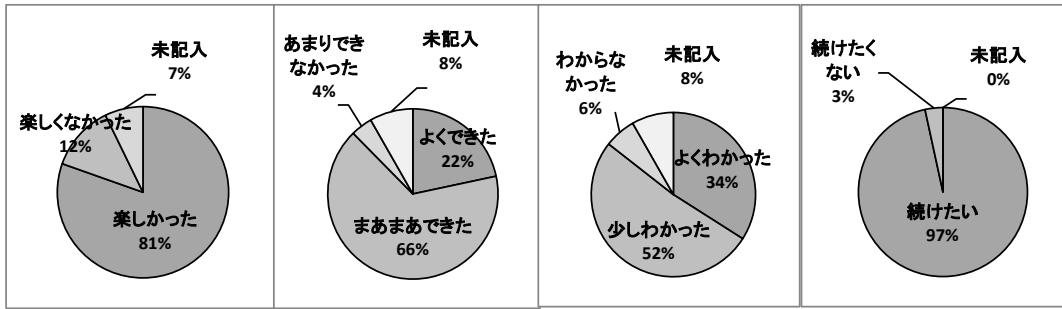
約 298,697 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

○工夫したこと	○独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> ・声をかけあって、とりくみをした。 ・ゲームをしないで、家族とトランプをした。 ・せん風機を微風にした。 ・家族といっしょに食事をした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・せん風機を使わず、まどをあける。 ・整理整頓。 ・食品ロスをへらす。 ・同じ時間にごはんを食べる。

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

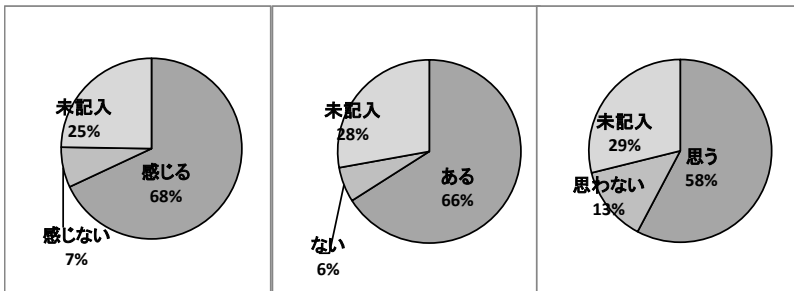


感想やがんばりたいこと

- このとりくみを毎日すれば、地球温暖化は止められるので、これからも続けていきたいです。
- これからも、とやま環境チャレンジをつづけたいと思いました。
- 地球温暖化のことをもっと知りたいです。
- 家族で協力してがんばれた。
- まだやっていない温暖化対策があるので、やってみたいです。
- 一人一人が、環境について知らなければならないと思った。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識が高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- チャレンジ10の取り組みをするために、温暖化について話したり、調べたりするきっかけになりました。
- 家族の誰かだけでなく、普段気にしていない家族も協力してもらえるようにリーダーを決めた事がよかったです。
- 責任感が出ました。
- 子供が一生懸命、声かけをしたりして、今までにない意識が生まれたのでよい事だと思いました。
- 子供がチャレンジに取り組むことで、親も家の中の物を見直すことができ、よかったです。
- 食品ロスを心がけて、食べ残しや必要のない物は買わないようにしました。
- リビングにとりくみノートを掲示し、取り組みを意識するように心がけた。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！

